



チューモくん日記 #110周年・もの ～足踏み式点字手動製版機～

秋田県立視覚支援学校オリジナルキャラクターのチューモくんです。

「チューモくん日記」では、本校やその周辺のことについて語っていきます。

秋田県立視覚支援学校は、令和4年度で創立110周年。

今回は、以前、使われていた教材教具「足踏み式点字手動製版機」を紹介します。

2枚重ねた亜鉛板に点字を打っていくもので、製版した亜鉛板の間に点字用紙を挟んで、プレス機に掛けると、点字用紙に点字が浮き出します。点字プリンターが導入される以前、同一原稿を大量に印刷するときに使われていました。

写真は、土崎の旧校舎の印刷室にあった頃のもので、右が足踏み式点字手動製版機、左がプレス機です。



現在、この機械を使用することはなくなりましたが、土崎校舎で使われていたものが、かがやきの丘技術交流センターのホールに展示されています。

視覚支援学校においでの際はご覧ください。